

講義録レポート

講義録コード 06-10-7-101-01

講 座	社会保険労務士	科目①	講義編
目標年	2010年合格目標	科目②	労働基準法
コース	上級本科生Fast	回 数	1 回
		通算回数	1 回

用 途	【●】個別VTR 【●】テープレクチャー 【 】集合ビデオ		
	【 】Web通信 【 】DL通信 【●】DVD通信 【 】カセット通信 【 】資料通信		
収録日	2010 年 2 月 14 日		
講師名	佐藤 信 先生	講義録 枚数	7 枚 ※レポート 含まず
		配布 レジュメ	2 枚
対応テスト	<到達度テスト> 第 回 (科目名 :)		
使用教材	● 新・標準テキスト P. 1 ~ P. 161		
	● トレーニング(自習用) 選択式 : P. 3 ~ P. 18 択一式 : P. 45 ~ P. 86		
その他配布物			
授業構成	●通常講義		
	【 】 講義 <前半(休憩前)> P. ~ P. まで (約 分間) <後半(休憩後)> P. ~ P. まで (約 分間)		
	●テスト類		
	【 】到達度テスト(80分)→休憩(10分)→講義(60分)→終了		

社 労 士 講 義 録	科 目	労働基準法	コ ー ス	上級本科生 F a s t	回 数	1
-------------	-----	-------	-------	------------------	-----	---

配 布 物	★到達度テスト : [] ★答 練 : 問題用紙・解答用紙・解答解説 ★その他のレジュメ : [進行予定表 労基～安衛まで] ◇配布物なし	講 師	佐藤 先生
-------	---	-----	----------

テキスト ページ	黒 板 内 容
17	元…契約、お金、労働時間の協定 等 先…時間 等 P8 発 4
32	H16.1.1～ 1 年 → 3 年 3 年 → 5 年 条文①… <u>就く者</u>に限る ※「知識あるから5年」…×

社 労 士 講 義 録	科 目	労働基準法	コ ー ス	上級本科生 F a s t	回 数	1
-------------	-----	-------	-------	------------------	-----	---

配布物	★到達度テスト : [] ★その他のレジュメ : [進行予定表 労基～安衛まで] ◇配布物なし	講 師	佐藤 先生
-----	---	-----	-------

テキスト ページ	黒 板 内 容
119	③、⑤、⑥ ... 協定結ぶ 免罰効果発生 1月、1年、1w ⑧ ... 協定結ぶ + 届出 免罰効果発生 36 協定
137	発学 1) ...× 発学 2) ...○ ----- 法定労働時間 -----

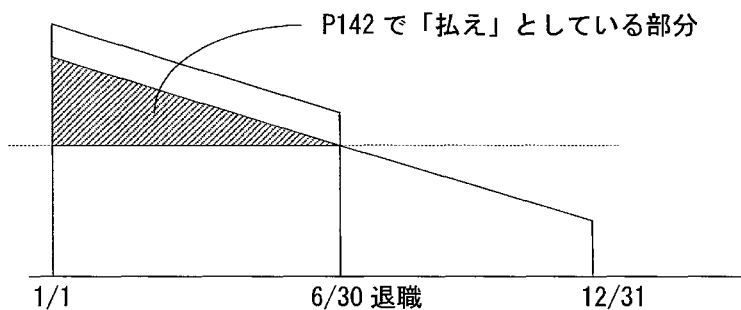
社 労 士 講 義 録	科 目	労働基準法	コ ー ス	上級本科生 Fast	回 数	1
-------------	-----	-------	-------	---------------	-----	---

配布物	★到達度テスト : [] ★答 練 : 問題用紙・解答用紙・解答解説 ★その他のレジュメ : [進行予定表 労基～安衛まで] ◇配布物なし	講 師	佐藤 先生
-----	--	-----	-------

テキスト
ページ

黒 板 内 容

142



通信生、DVD 等で受講をされている皆さんへ
(講義収録後に教室生にお伝えした内容です)

上級本科生 Fast は、学習経験者でも間違いやすい箇所や法改正箇所等に講義内容を絞ったコースであり、各科目 2 コマ (一部 3 コマ) 実施した後で到達度テストを行います。

「テストで高得点をとろう」と基礎・応用力が高まる前に細かい部分 (例えばテキストの「参考」) ばかり見てしまうと、消化不良になったり、講義冒頭で触れた「基本が大事」という学習から離れてしまうことがあります。

内部テストの点数なんて高得点ではなくても構わないんですよ。最終的な目標は、本試験合格にあります。常にそれを念頭におきながら、まずは基礎を固めること、次に応用力を高めていくこと、とあせらず段階を経て実力を身につけていきましょう。

※コース開講前に学習を積み重ね、基礎力・応用力を高めた上で受講を始めた方の場合は参考知識も触れながらさらに得点力を強化することもよいと思います。

「まだ苦手箇所やあいまいな所がある」と感じる方は基礎を重点的に、基礎力が身についていると感じる方は応用事項、というように各自の習熟度に応じて学習プランを立てていきましょう。

それでは、今年の本試験合格をめざしてがんばってください！

佐藤

進行予定表 — TAC社労士講座 上級本科生 fast 講義編 —

労働基準法				
回数	授業		トレーニング	
	講義内容	該当ページ	選択問題	択一問題
1	始め ～ 休憩及び休日	P 1 ～ P161	P 3 ～ P18	P45～P 86
2	時間外・休日労働及び割増賃金 ～ 最後	P162 ～ P315	P19 ～ P42	P87～P124
※トレーニングは、毎回の授業の復習の際に、自宅で行うもの（自宅課題）です				

平成 22 年 2 月 1 日

TAC 社会保険労務士講座

< 受講生の皆様へ > ～上級本科生 fast コースの講義進行にあたって～

上級本科生 fast コースは学習経験者のうち、基礎力がほぼ備わっていると思われる方を対象とするコースであり、TACの再受験者向けコースである「上級本科生」よりもさらに講義の数をコンパクトにしたもの（演習については上級本科生と同数）となっています。

そのため、試験頻出事項、出題可能性の高い箇所及び改正事項に絞って取り上げていく（講義で触れない箇所は自習）こととなる旨をあらかじめご了承ください。

<上級本科生 fast の受講者向け：本試験対策をとるにあたって>

今年度の試験対策をとる際は、まず全科目を通じて苦手意識のある箇所や弱点とを感じる箇所を把握し、それらの克服に注力していきましょう。

このコースでは「講義に出席するための予習」はなさなくて結構です。「来週、労基があるから」と、あらかじめ案内した労基の進行範囲の学習をするのではなく、本試験のある8月後半に焦点を当てた各自のプランを立て、弱点強化に重点をおいた学習を進めていくことをお勧めします。

例：来週に労基の講義はあるけれどある程度理解は進んでいるから労災、雇用（あるいは社会保険編）の苦手なところを学習をしておこう。 等

< 注意点 >

各科目の講義を終えるたびに「到達度テスト」があります。到達度テスト対策として少ない時間（各科目の講義はおおむね1～2週間で終わります）でその科目全てを学習しようとすると、消化不良に陥る可能性があります。到達度テストなんて高得点ではなくても構わないんですよ。皆さんの今年の目標は「本試験合格」です。上記本試験対策の箇所で触れた通りまずは弱点強化・苦手克服を最優先としていきましょう！

上級本科生 fast 担当講師 佐藤 信

進行予定表 — TAC社労士講座 上級本科生 fast 講義編 —

労働者災害補償保険法				
回数	授 業		トレーニング	
	講義内容	該当ページ	選択問題	択一問題
1	始め ～ 遺族補償給付	P 1 ～ P144	P 1 ～ P26	P45 ～ P82
2	葬祭料 ～ 最後	P145 ～ P281	P27 ～ P42	P83～P124

雇用保険法				
回数	授業		トレーニング	
	講義内容	該当ページ	選択問題	択一問題
1	始め ～ 延長給付	P 1 ～ P 135	P 1 ～ P24	P45 ～ P82
2	基本手当以外の求職者給付 ～ 最後	P138 ～ P299	P25 ～ P42	P83 ～P124

労働保険料徴収法				
回数	授業		トレーニング	
	講義内容	該当ページ	選択問題	択一問題
1	始め ～ 最後	P 1 ～ P172	P 1 ～ P24	P45 ～ P94

労働安全衛生法				
回数	授業		トレーニング	
	講義内容	該当ページ	選択問題	択一問題
1	始め ～ 最後	P 1 ～ P202	P25 ～ P42	P95～P124

※トレーニングは、毎回の授業の復習の際に自宅で行うもの（自宅課題）です。

※徴収・安衛のトレーニングは、両科目を合わせて1冊となっています。

平成22年2月9日

TAC社会保険労務士講座